

令和6年12月4日

各 位

因島技術センター運営協議会
会 長 高 田 光 紀



令和6年度因島技術センター配管艀装初級専門技能研修の研修生募集について（通知）

初冬の候、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より、当運営協議会の事業推進に対しまして、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も技術の伝承・継承を目的とした、配管艀装初級専門技能研修を実施するにあたり次のごとく研修生を募集しますのでご案内いたします。

記

1. 研修期間：令和7年2月4日(火)～2月7日(金)の4日間
※ 研修生が少数の場合は2月5日(水)～2月7日(金)の3日間に変更し実施しますが、
受講料の変更はありませんので予めご了承ください。

2. 研修会場：内海造船株式会社重井工場(広島県尾道市因島重井町5800番地92) 他

3. 募集人数：10名程度

4. 対象者：アーク溶接等の業務にかかる特別教育を受講している者

5. 研修費用：

区 分	費 用(税込)
因島技術センター運営協議会会員企業	35,000 円/人
その他企業	52,500 円/人

6. 申込方法：①研修委託申請書、②受講申込書に必要事項を記入の上、事務局まで送付してください。
受講決定者には、後日決定通知書を送付します。なお、申込様式のデータが必要な場合は事務局までご連絡いただくか、運営協議会ホームページよりダウンロードしてください。

7. 申込期限：令和7年1月15日(水) ※期限厳守

8. その他：本研修は認定職業訓練の認定コースとなります。人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)等の申請につきましては、最寄りの都道府県労働局(厚生労働省)へお問い合わせください。

○問い合わせ/申込先○

〒722-2392 広島県尾道市因島土生町7番地4(尾道市因島総合支所しまおこし課内)

因島技術センター運営協議会事務局【担当：柏原】

TEL：0845-26-6212、FAX：0845-22-2203、Mail：inism.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp



令和6年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修実施概要

1. 研修の目的と内容について

本研修は入社1年程度の造船技能者を対象として実施し、座学では一般社団法人日本中小型造船工業会発行のテキスト及び映像教材を使用し、配管艤装の概要や、簡単な管一品の製作、サポート取り付け、配管及び合わせ管の取り付けについての基本的な知識を学びます。

また実技では、フランジとスリーブ継手を有するZ型の管の施工方法と、L型の合わせ管の施工方法の技能習得を目指します。

2. 研修期間について

令和7年2月4日(火)～2月7日(金) 8時30分～17時00分

※研修生が少数の場合は2月5日(水)～2月7日(金)の3日間に短縮して実施します

4. 研修会場について

内海造船株式会社重井工場(広島県尾道市因島重井町5800番地92)

※一部実技は「内海造船株式会社因島工場」で実施します(会場間の送迎は技術センターで行います)

5. 募集人数について

10名程度

6. 対象者について

アーク溶接等の業務にかかる特別教育を受講している者

7. 宿泊について

宿泊の斡旋は行いませんので、各企業又は研修生で手配をお願いします。

8. 駐車場について

研修会場近くの駐車場を手配しますので、使用希望の方は申込書で「希望あり」としてください。

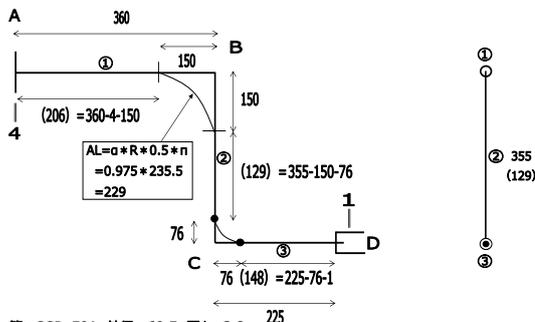
※受講決定通知書を送付する際に駐車許可証を同封します。

9. 参考(実技研修用課題)

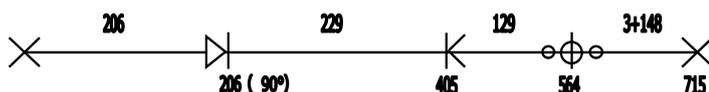
①管一品

	①	②	③
管材質	SGP	****	SGP
口径	50	****	50
外径	60.5	****	60.5
厚み	3.85	****	3.85
曲/R	150	****	****
切断長	715	****	****
マーキング	206	564	715
刃長さ	360	355	225

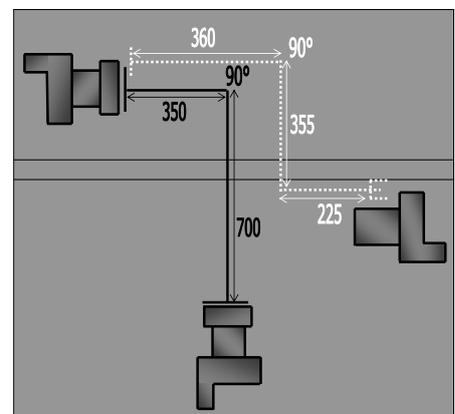
	材料	径	種
接点継	4	****	****
始点継	FL	50	SK
接点継	0	****	****
中間継	EL	50	□/90°
接点継	0	****	****
終点継	SL	50	サポート
接点継	1	****	****



管：SGP、50A、外径=60.5、厚さ=3.8
 ベンド：R=150、ツカミ代=110、曲げ代=229、差込代=250
 FLBOW：90°、ロング、R=76
 スリーブ：長さ50、抜き：1



②合わせ管



令和6年度因島技術センター配管艦装初級専門技能研修 研修生持参品

安全に溶接作業ができる服装と保護具及びレポート作成のための筆記用具を持参してください。

1. 安全保護具

①作業服

→溶接での火花対策を考慮し、綿製のを推奨しています

②ヘルメット

→会社名及び氏名を明記してください

③墜落製作用器具

→工場や船舶見学時に使用します

④安全靴

⑤足カバー

⑥溶接用皮手袋

→溶接・ガス切断作業などに使用するため5本指のものを持参してください

⑦保護メガネ(防塵用)

→近視メガネを使用する方はメガネ前掛けが必要です

またコンタクトレンズ着用の場合は、実習時にはメガネを使用してください

⑧耳栓

⑨塵マスク

→交換フィルター等も併せて持参してください

2. 筆記用具・その他

①シャープペンシル又は鉛筆

→芯は「B」又は「2B」のものとし、「H」又は「HB」のものは使用不可としています

②ノート

③消しゴム

④タオル



因島イメージキャラクター「はっさくん」

令和6年度因島技術センター配管艦装初級専門技能研修カリキュラム(予定)

		8:30～9:30	9:30～10:30	10:30～11:00	11:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～16:00	16:00～17:00
第1日目 2月4日(火)	1班	受付・リインテション 入校式(9時00分)	≪座学(DVD/テキスト)≫ 管一品			昼休憩	【実技】 マーキング・切断	【実技】 グラインダ・曲げ・切断	研修総括 研修レポート作成	
	2班									
第2日目 2月5日(水)	1班	前日の反省 本日の研修ポイント ≪座学≫ 合わせ管	【実技】 管一品組立	【実技】 管一品仮付け リグ確認	昼休憩	【実技】 合わせ管・マーキング・切断・曲げ	【実技】 合わせ管作製	研修総括 研修レポート作成		
	2班		【実技】 合わせ管・マーキング・切断・曲げ	【実技】 合わせ管の作製		【実技】 管一品組立	【実技】 管一品仮付 リグ確認			
第3日目 2月6日(木)	1班	朝礼・準備 内海造船因島工場 へ移動	【実技】 管溶接実習			昼休憩	現場見学	溶接実習にかかる 質疑応答	研修総括 研修レポート作成	
	2班									
第4日目 2月7日(金)	1班	前日の反省 【実技(復習)】 管一品作製 合わせ管作製	≪座学(復習)≫ 管一品作製 合わせ管作製	学科試験	試験結果 研修レポート作成	昼休憩	総合評価・講評	修了式		
	2班									

1. 受講する研修生が少数の場合は2月5日(水)～2月7日(金)の3日間に短縮して実施します。

2. 研修カリキュラムは、研修の進行状況に応じて変更となることがありますが、その際には指導員の指示に従って行動してください。

因島技術センター受託研修生受入規定

制定 平成15年4月1日

(趣旨)

第1条 この規定は、因島技術センター（以下「本校」という。）における受託研修生の受入れについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規定において「受託研修生」とは、企業等の研修委託の申請に基づき、本校で研修生として受入れを許可された者をいう。

(申請)

第3条 企業等の長は、新規採用者、中途採用者等の研修を本校に委託しようとするときは、研修委託申請書（様式第1号）により、因島技術センター長（以下「センター長」という。）に願い出なければならない。

(許可)

第4条 センター長は、前条の願い出があったときは、本校の運営に支障がないと認められたものに限り、受託研修生として受入れを許可することができる。

(遵守義務)

第5条 受託研修生は、本校の諸規則を遵守し、センター長の指示に基づいて研修しなければならない。

(許可の取消等)

第6条 センター長は、受託研修生が前条の規定に違反し、又は受託研修生としてふさわしくない行為があった場合は、当該受託研修生の研修を停止させ、又は研修の許可を取り消すことができる。

(補則)

第7条 この規定に定めるもののほか、受託研修生に関して必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

この規定は、平成15年4月1日から施行する。

様式第1号

年 月 日

因島技術センター長 様

住 所

企業名

代表者

印

研 修 生 委 託 申 請 書

このたび、貴校において当社職員を研修させたく、別紙研修生名簿を添えて申請いたしますので許可くださるようお願いいたします。

なお、許可のうへは、下記の事項を遵守いたします。

記

1. 研修に際しては、貴校の諸規定を遵守させるとともに、貴校の責任者の指示に従わせます。
2. 万一研修生の故意又は過失による事故等により、貴校に損害を及ぼした場合又は研修生が被災した場合は、当方が一切の責任を負います。

以 上

令和6年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修申込書

◆ 企業情報

事業者名			
代表者氏名			
所在地	(〒 -)		
資本金	円	従業員数	人
研修担当者所属		研修担当者氏名	
電話番号		FAX	
メールアドレス			

◆ 研修生情報

雇用保険被保険者番号			
フリガナ			
研修生氏名	※修了証書などに印字しますので誤記載のないように注意してください		
生年月日	年 月 日	年齢	歳
現住所	(〒 -)		
電話番号			
最終学歴 (学校名、学部、学科)	学校	部	学科
職種・経験年数	職	年	ヶ月
保有資格等	(NK CS-M-A-2F、MW-P-B-CS-t9-PA-ss mb 等)		
駐車場希望の有無	<input type="checkbox"/> 希望あり ・ <input type="checkbox"/> 希望なし		

令和 年 月 日

因島技術センター運営協議会 会長 高田 光紀 様

上記のとおり、因島技術センター配管艤装初級専門技能研修へ申込みます。

代表者 _____ ㊟